

令和4年度

元気いっぱい 花いっぱい
笑顔あふれる みんなの宮前小学校

所沢市立宮前小学校



けやき

自立する子

《学校教育目標》

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく

第10号 令和5年2月1日

心の鬼を退治しよう！！

校長 五十嵐 和彦

2023年がスタートして1ヶ月がたちました。子供たちは、お正月気分もぬけ、勉強に運動にエンジン全開で毎日をご過ごしています。

さて、2月3日は「節分」です。冬から春への季節の変わり目とともに、「福は内、鬼は外」と豆まきをして、邪鬼をはらうのが習わしです。鬼は外からやってくる悪いものだけ



とは限りません。心の中にいる鬼（＝弱い心）も退治していかなければなりません。節分の豆まきをきっかけに、自分の中の弱い心に向き合い、克服していくことが大切です。

健康で幸せな1年を過ごせるように、家族みんなで豆まきをしてはいかがでしょうか。



2月のお話朝会から

「ハチドリの一とすく」というお話は、南米のエクアドルに伝わる民話です。このお話に登場するハチドリは、世界で一番小さい種類の鳥で、大人の小指ほどの大きさしかありません。

ハチドリの一とすく

森が燃えていました
 森の生き物たちは われ先にと 逃げていきました
 でも クリキンディという名のハチドリだけは 行ったり来たり
 口ばしで 水のすくを一滴ずつ運んでは
 火の上に落としていきます
 動物たちが それを見て
 「そんなことをして いったい何になるんだ」といって笑います
 クリキンディは こう答えました
 「私は、私にできることをしているだけ」



クリキンディは、私たちに大切なことを伝えてくれています。世界一小さな体で水のすくを一滴ずつ運び続けて火事を消そうとするクリキンディは、ムダなことをしていると思いますか。それとも、小さなことでも自分にできることを一生懸命がんばり続ける大きな勇気を持っていると思いますか。さて、燃えていた森はその後どうなったのでしょうか。

お話の続きは、みなさん自身で考え、そして家族みんなで話し合ってみてください。正解はありません。自分事として考えてみるのが大切なのです。

< 2月の生活目標 > 寒さに負けない体をつくろう

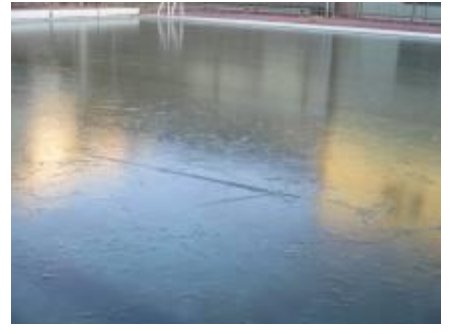
1月の活動から



1/10 一斉下校



1/11 書初め競書会



1/12 プールに氷が



1/17避難訓練・消火訓練



1/19 体育朝会



1/25 ふれあい作品展見学



1/30 地震体験(4年)



なりたい自分を見つける 「憧れ」をもつ!

先日、所沢市の教育懇談会に参加しました。教育委員の清水国明さんから、とてもいいお話をいただきました。清水さんの息子さんは、とにかくバスケットボールが好きで、厳しい練習にも耐え、苦手な勉強も克服し、自分の夢に近づく高校へ進学したそうです。なりたい自分を見つけ、憧れを持つことで、夢に向かって突き進めるとのことでした。勉強や運動はつらいこともあります。しかし、自分の夢が明確に設定されていれば、苦しいこともポジティブに捉えられるはずです。

ご家庭でも話題にしていただければと思います。

